

## 高齢者熱中症対策見守り推進事業の実施について

### 1 背景

近年、地球温暖化に伴う気温上昇の影響により、高齢者の熱中症による救急搬送や死亡事例が全国的に増加しています。特に、外出機会が少なく、体調変化に気づきにくい高齢者においては、いわゆる「隠れ脱水」を含め、熱中症リスクが高い状況にあります。

区ではこれまで、高齢者への見守り体制の強化や熱中症予防に向けた啓発を進めてきましたが、さらなる予防効果の向上を図るため、飲料の配達を契機とした見守り・啓発を組み合わせた取組を実施します。

### 2 事業の概要

#### (1) 目的

飲料等の配達を活用して、高齢者の体調変化を把握し、熱中症及び隠れ脱水の予防と見守り訪問等による必要な支援につなげることを目的とします。

#### (2) 対象者

港区民で75歳以上の在宅で生活する高齢者（令和8年度中に75歳になる方を含みます。）

※ 特別養護老人ホーム等の施設入所者は除きます。

※ 予定人数：26,000人程度

#### (3) 事業内容

##### ア 啓発飲料セットの配達

水3本、麦茶3本の計6本のペットボトル飲料（いずれも500ml程度）及び事業案内文、熱中症等に関する啓発リーフレット等を同封した啓発飲料セットを1人1回配達します。

##### イ 配達時の見守り・聞き取り

配達時に対象者又は世帯員との対面等により、チェックリストに基づく体調確認を行います。

##### ウ コールセンターの開設

事業開始前にコールセンターを開設し、再配達の手配や問合せに対応します。

##### エ 必要に応じたふれあい相談員等への連携

呼びかけへの反応が鈍い方や、汗のかき方に異常がある方など、訪問時に明らかに支援が必要と思われる場合は、配達員から区に対し速やかに報告する体制を構築するとともに、区は、ふれあい相談員等による見守り訪問や関係機関への連携につなげます。

### 3 事業規模

170,070千円

(1) 啓発飲料セット梱包等業務委託

65,200千円

(2) 啓発飲料セット配送等業務委託

104,870千円

### 4 今後のスケジュール（予定）

令和8年	4月	啓発飲料セット梱包
	5月	コールセンター開設
	6月～ 8月	啓発飲料セット配達・啓発

